

「恋人の聖地」を記念して作られたモニュメント。除幕の後、モニュメント前で結婚式も行われた。唐津市鎮西町波戸岬



# ハート 岬に愛のモニュメントに誓って…

唐津市鎮西 NPO団体が指定する「恋人の聖地」

に選ばれた波戸岬で二日、記念モニュメントの除幕式があった。玄界灘の絶景を望む岬の突端に、ハートの形をしたシンボルが姿を現し、関係者約五十人は「新たな観光スポットに」と期待を寄せた。

## 新名所に期待

選ばれた唐津市浜玉町のデザイナー、植野磨さん(三六)の作品で「包み込む優しさをイメージした」という。

波戸岬は以前から「ハート岬」と呼ばれていることもあり、地元の「恋人の聖地」に元が「恋人の聖地」に応募。主催するNPO地域活性化支援センターから昨年夏、既に指定されている「浜野浦の棚田」(玄海町)のサテライトに認められた。完成したモニュメントは樹脂製で高さ約一・九メートル。公募で「こんな海のきれいな所で式ができて感激」と喜んでた。(宮里)

式では、恋人の聖地波戸岬推進実行委員会古館博会長が「若い人をはじめ、多くの人がある名所にしたい」とあいさつ。除幕の後、結婚式もあり、今まで式を挙げていなかったという唐津市北波多の会社員、藤岡春樹さん(二六)、薫さん(四)が早速、モニュメントの前で永遠の愛を誓った。二人は「こんな海のきれいな所で式ができて感激」と喜んでた。

恋人の聖地で除幕式 唐津市